

問題番号	正解	配点及び注意	計	
1	(1)	① 23	5	
		② $-a + b$	5	
		③ $-\sqrt{3}$	5	
	(2)	① ウ	3	
		② あ 8	3	
	(3)	① エ	3	
		②	い 4	3
			う 8	3
	(4)	①	え 1	3
			お 4	3
		②	か 2	3
			き 3	3
	(5)	① く 3	3	
		②	け 3	3
			こ 4	3
	(6)	①	さ 8	3
			し	—
			す 8	3
		②	せ	—
			そ 2	3
	(7)	① た 1	3	
② ※正解は右のとおり		3		
			51	

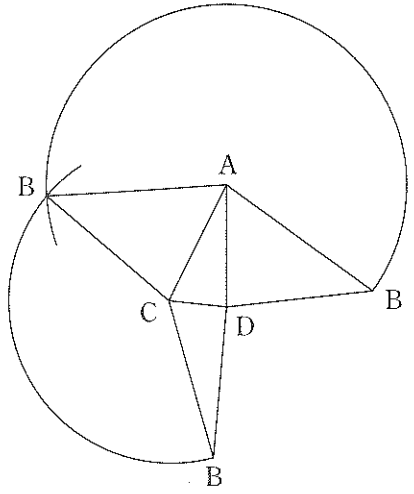
2	(1)	ち 8	5
		つ 1	5
	(2)	て 1	5
		と 2	5

問題番号	正解	配点及び注意	計
2	(3)	な —	5
		に 6	
		ぬ 2	
		ね 8	

3	(1)	(a) ア	5	(1) 完答で点を与える。
		(b) エ		
		(c) オ		
	(2)	※正解は右のとおり	6	
	(3)	の 3	5	
		は 6		
		ひ 1		
ふ 0				
				16

4	(1)	へ 1	3		
		ほ 2			
	(2)	ま 1	3		
		み —			
	(3)	む 2	3		
		め 6			
		も 3			
	(4)	や 1	3		
		ゆ 2			
		よ 6			
	(5)	ら 2	3		
		り 9			
		る 8			
	(6)	り 9	3		
		る 8			
					18

合 計			100
-----	--	--	-----

問題番号	正解	注 意
1	(7) ②	 <p>異なる作図の方法でも、正しければ、3点を与える。</p>

3	(2)	<p>△AOD と△AOF において、 円の接線は、その接点を通る半径と垂直だから、 $\angle ADO = \angle AFO = 90^\circ$ …① 円の半径だから、$OD = OF$ …② AO は共通だから、$AO = AO$ …③ ①、②、③より、直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しいので、 $\triangle AOD \cong \triangle AOF$ 合同な図形では、対応する辺の長さは等しいので、 $AD = AF$</p>	異なる証明でも、正しければ、6点を与える。 また、部分点を与えるときは、3点とする。
---	-----	--	---